

2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会設立趣意書

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとし、2025年日本国際博覧会（略称：大阪・関西万博）が開催されます。大阪・関西万博は、人間一人ひとりが自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を国際社会が共創していくことを推し進めることを目指すものです。

この万博開催は、大阪の存在感を世界にアピールする絶好の機会であり、オール大阪の知恵とアイデアを結集させ、大阪という都市の活力・魅力を世界のより多くの人々に伝えていく必要があります。

このため、今後、策定される2025年大阪・関西万博出展参加基本構想に基づき、“「人」は生まれ変わる”、“新たな一步を踏み出す”という意味を込めた「REBORN」をテーマに開催都市・大阪が世界に貢献する姿を示し、そのパワーを全世界に発信することを目指し、大阪・関西万博に出展参加します。

こうしたことから、大阪の総力を結集し、府民・市民の参加と協力も得ながら、まずは出展企画を推進していくための推進体制として「2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会」を設立し、出展内容の企画等を行うものです。

2021年2月16日

設立発起人

大阪府知事	吉村洋文
大阪市長	松井一郎
公益社団法人関西経済連合会会長	松本正義
大阪商工会議所会頭	尾崎裕
一般社団法人関西経済同友会代表幹事	深野弘行